

The 27th Annual Meeting of the Japan Photodynamic Association

# 第27回 日本光線力学学会 学術講演会

同時  
開催

第13回 日本脳神経外科光線力学学会

会長：中田 光俊 金沢大学医薬保健研究域医学系 脳・脊髄機能制御学(脳神経外科)

大会テーマ

## 光線力学の医療における意義

プログラム・抄録集

会期 2017年 7月14日(金)・15日(土)

会場 京都大学医学部創立百周年記念施設  
芝蘭会館

会長 武藤 学 京都大学大学院医学研究科  
腫瘍薬物治療学講座

The 27th Annual Meeting of the Japan Photodynamic Association

# 第27回 日本光線力学学会 学術講演会

同時  
開催

第13回 日本脳神経外科光線力学学会

会長：中田 光俊 金沢大学医薬保健研究域医学系 脳・脊髄機能制御学(脳神経外科)

プログラム・抄録集

大会テーマ

## 光線力学の医療における意義

会期 2017年 7月14日(金)・15日(土)

会場 京都大学医学部創立百周年記念施設  
芝蘭会館

会長 武藤 学 京都大学大学院医学研究科  
腫瘍薬物治療学講座

# INDEX

---

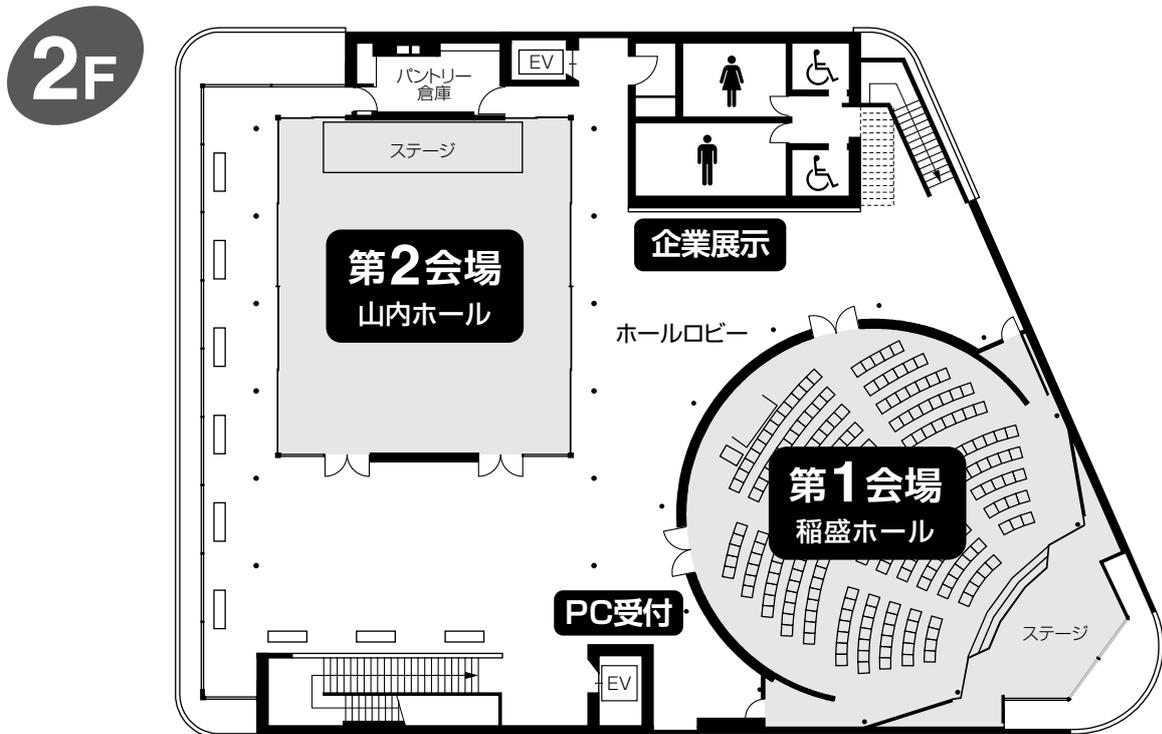
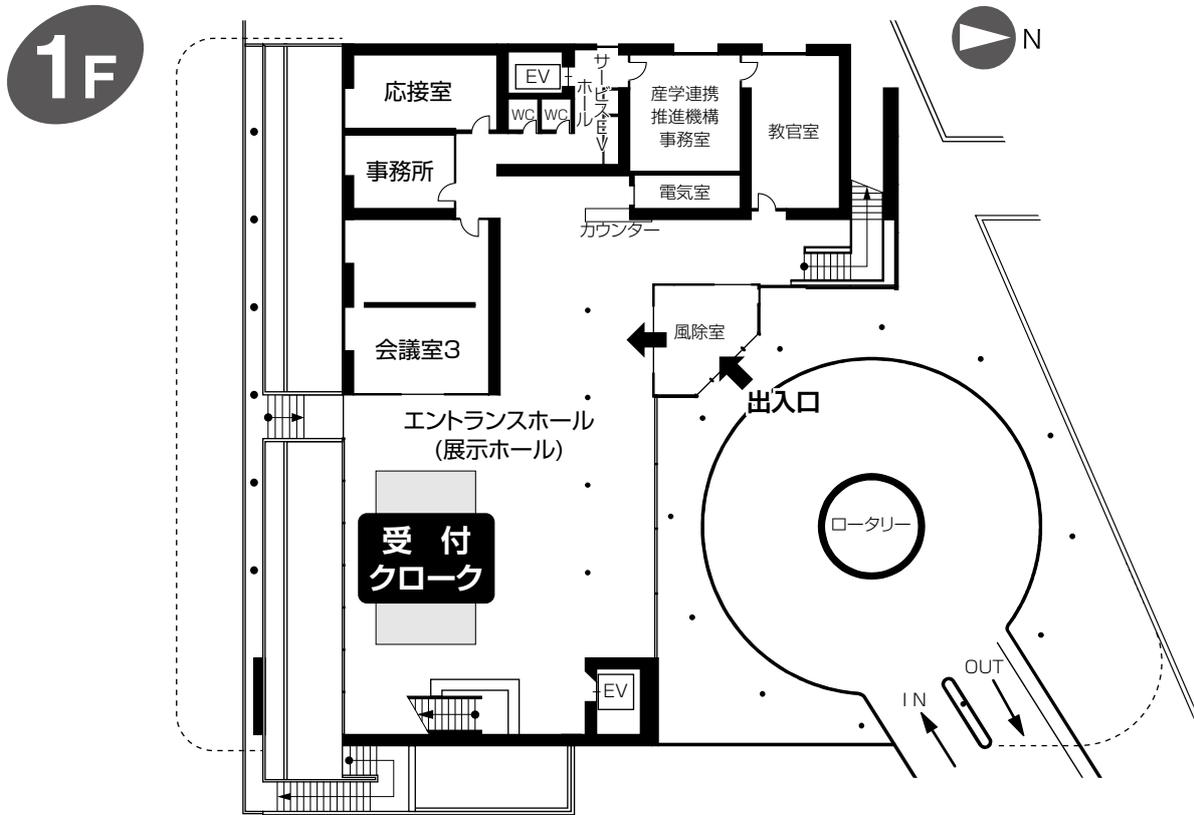
■ ご挨拶	1
■ お知らせ	2
■ 交通アクセス	7
■ 会場案内図	8
■ 日 程 表	10
■ プログラム	14
■ 抄 録	23
■ 開催履歴	90
■ 会 則	91
■ 入会案内	93
■ 役員名簿	94
■ 共催・協賛団体一覧	96

# 交通アクセス



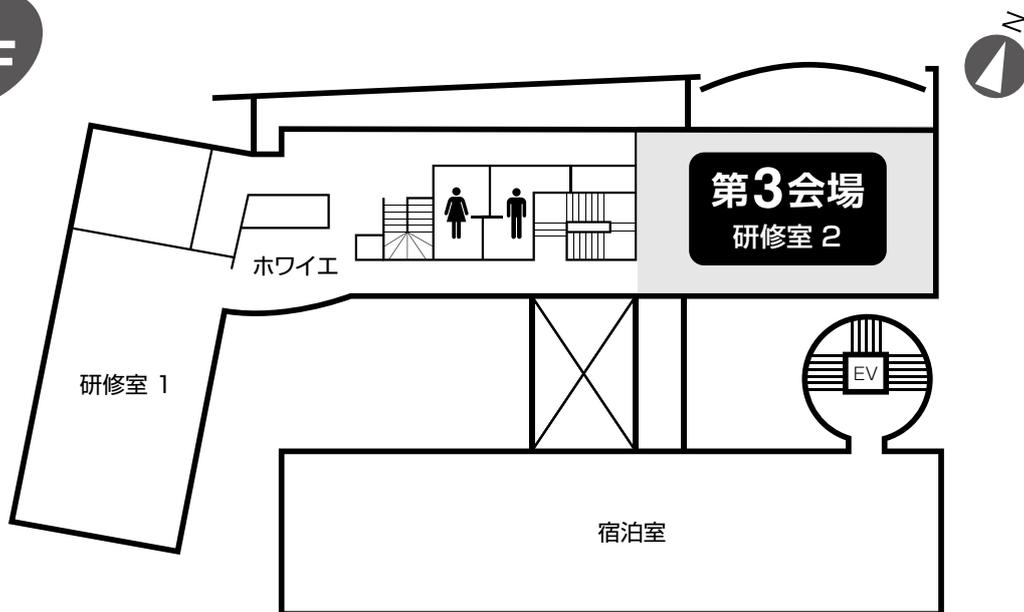
# 会場案内図

## 芝蘭会館 本館



# 芝蘭会館 別館

2F



## 会館配置図



**1日目**      **7月14日** 金

第1会場 稲盛ホール		第2会場 山内ホール		第3会場 別館2F 研修室2	本館2F ロビー
9:00	日本光線 JPA	日本光線 JPA	JPNS	脳外科光線 JPNS	
	9:00~9:05 <b>会長挨拶</b>				
	9:05~9:53 <b>一般口演 1</b> O1-1~O1-6 新規光感受性物質による PDT 座長：守本 祐司				9:30 ↓ 18:00
10:00	9:55~10:35 <b>一般口演 2</b> O2-1~O2-5 光線力学に関する基礎研究 座長：松井 裕史				<b>企</b>
11:00	10:45~11:41 <b>一般口演 3</b> O3-1~O3-7 レザフィリン PDT に関する基礎研究 座長：間 久直				<b>業</b>
12:00		12:00~13:00 <b>JPA ランチョンセミナー</b> PDT の臨床的意義 ~局所制御により OS をどこまで延ばせるか~ 演者：矢野 友規、秋元 治朗 司会：武藤 学 共催：Meiji Seika ファルマ株式会社			<b>展</b>
13:00	13:10~13:45 <b>教育講演</b> 感染皮膚潰瘍に対する PACT 演者：小澤 俊幸 座長：大崎 能伸				<b>示</b>
14:00	13:50~14:50 <b>シンポジウム 1</b> S1-1~S1-4 感染症への新展開 座長：大崎 智弘				
15:00	14:55~15:45 <b>特別講演</b> 医療のイノベーションに必要なこと 演者：宮田 俊男 座長：古川 欣也				
16:00	15:50~17:01 <b>シンポジウム 2</b> S2-1~S2-3 PDT におけるレギュラトリーサイエンスと保険診療の課題 座長：武藤 学				
17:00	17:05~18:05 <b>シンポジウム 3</b> S3-1~S3-4 PDT とドラッグデリバリーシステム 座長：佐藤 俊一			17:00~18:00 <b>JPNS 運営委員会</b>	
18:00					
19:00		18:15~20:10 <b>情報交換会 (JPA/JPNS 合同懇親会)</b>			
20:10					

**2日目 7月15日(土)**

**第1会場 稲盛ホール**

**第2会場 山内ホール**

**第3会場 別館2F 研修室2**

**本館2F  
ロビー**

日本光線 JPA

JPNS

JPA

脳外科光線 JPNS

日本光線 JPA

JPNS

8:00					8:10~8:55 JPA 幹事会		
9:00	9:10~9:15 JPNS 会長挨拶、Opening Remark						
	9:15~11:45 会場：稲盛ホール						
10:00	<p align="center"><b>JPA/JPNS 合同プログラム</b>  <b>Korea-Japan Joint PDT Symposium</b>                  JS-1~JS-5                  演者：Jong-Ki Kim                  松井 裕史                  Kun Na                  Chul-Kee Park                  村垣 善浩                  座長：岡崎 茂俊                  秋元 治朗</p>						9:30 } 16:00
11:00							企 業 展 示
12:00			12:00~12:55 JPA/JPNS合同ランチョンセミナー 1 駆動性化学プローブの活用による 新たな外科手術・治療の実現 演者：浦野 泰照 司会：黒岩 敏彦	12:00~12:55 JPA/JPNS合同ランチョンセミナー 2 細胞に触れてわかること -プローブ顕微鏡が拓く世界- 演者：重川 秀実 司会：加藤 治文			
13:00	13:10~13:20						
	<p align="center"><b>総会と次期会長挨拶</b></p> 13:20~14:24 一般口演 4 O4-1~O4-8 臨床(消化器系疾患) 座長：中村 哲也		共催：エーザイ株式会社		共催：Gセラノスティックス株式会社 バイオ・アクセラレーター株式会社 アクトメッド株式会社		
14:00				13:15~14:05 JPNS スポンサー セッション 座長：中田 光俊			
15:00	14:30~15:26 一般口演 5 O5-1~O5-7 臨床(呼吸器系、耳鼻科系、泌尿器系、婦人科系、眼科系疾患) 座長：奥仲 哲弥			14:05~17:30  第13回 日本脳神経外科 光線力学学会  一般演題			
	閉会挨拶						
16:00							
17:00							
18:00				17:30~17:40 閉会挨拶			

**Day 1**      **14<sup>th</sup> July**

Inamori Hall		Yamauchi Hall		Annex 2F room2	Lobby (2F)
JPA		JPA	JPNS	JPNS	
9:00	9:00~9:05 <b>Opening Remark</b> 9:05~9:53 <b>JPA Oral Presentation 1</b> O1-1~O1-6 Basic Science (Novel photosensitizer) Chairperson : Yuji Morimoto				9:30 }
10:00	9:55~10:35 <b>JPA Oral Presentation 2</b> O2-1~O2-5 Basic Science (Photodynamics) Chairperson : Hirofumi Matsui				18:00
11:00	10:45~11:41 <b>JPA Oral Presentation 3</b> O3-1~O3-7 Basic Science (Talaporphin Sodium) Chairperson : Hisanao Hazama				<b>Corporate exhibition</b>
12:00		12:00~13:00 <b>JPA Luncheon Seminar</b> Tomonori Yano Jiro Akimoto Chairperson : Manabu Muto Sponsor : Meiji Seika Pharma Co.,Ltd			
13:00	13:10~13:45 <b>JPA Educational Lecture</b> Toshiyuki Ozawa Chairperson : Yoshinobu Osaki				
14:00	13:50~14:50 <b>JPA Symposium 1</b> S1-1~S1-4 Development of PDT for infectious diseases Chairperson : Tomohiro Ohsaki				
15:00	14:55~15:45 <b>JPA Special Lecture</b> Toshio Miyata Chairperson : Kinya Furukawa				
16:00	15:50~17:01 <b>JPA Symposium 2</b> S2-1~S2-3 Issues between regulatory science and medical insurance in PDT Chairperson : Manabu Muto				
17:00	17:05~18:05 <b>JPA Symposium 3</b> S3-1~S3-4 Drug Delivery System in PDT Chairperson : Shunichi Sato			17:00~18:00 <b>JPNS Board</b>	
18:00		18:15~20:10 <b>JPA/JPNS Joint Welcome Party</b>			
19:00					
20:10					

**Day 2 15th July**

	Inamori Hall		Yamauchi Hall		Annex 2F room2		Lobby (2F)
	JPA	JPNS	JPA	JPNS	JPA	JPNS	
8:00					8:10~8:55 <b>JPA Board</b>		
9:00	9:10~9:15 <b>JPNS Greeting, Opening Remark</b>						
	9:15 ~ 11:45 <b>JPA/JPNS Joint Session</b> <b>Korea-Japan Joint PDT Symposium</b> Venue : Inamori Hall JS-1 ~ JS-5 Jong-Ki Kim Hirofumi Matsui Kun Na Chul-Kee Park Yoshihiro Muragaki Chairpersons : Shigetoshi Okazaki Jiro Akimoto						9:30 } 16:00 <b>Corporate exhibition</b>
10:00							
11:00							
12:00			12:00~12:55 <b>JPA/JPNS Joint Luncheon Seminar (1)</b> Yasuteru Urano Chairperson : Toshihiko Kuroiwa Sponsor : Eisai Co., Ltd		12:00~12:55 <b>JPA/JPNS Joint Luncheon Seminar (2)</b> Hidemi Shigekawa Chairperson : Harubumi Kato		
13:00	13:10~13:20 <b>JPA General Meeting</b>						
	13:20~14:24 <b>JPA Oral Presentation 4</b> O4-1 ~ O4-8 Clinical (Gastroenterological disease) Chairperson : Tetsuya Nakamura			13:15~14:05 <b>JPNS Sponsored Session</b> Chairperson : Mitsutoshi Nakada		Sponsor : Gtheranpstics Co., Ltd Bio-Xcelerator Co., Ltd Actmed Co., Ltd	
14:00							
15:00	14:30~15:26 <b>JPA Oral Presentation 5</b> O5-1 ~ O5-7 Clinical (Respiratory · Otolaryngological · Urological · Gynecological · Ophthalmological disease) <b>JPA Closing Remark</b>			14:05~17:30 <b>The 13th Japan Photodynamic Neurosurgical Society</b>			
16:00							
17:00							
18:00				JPNS Closing Remark			

# プログラム

1日目 7月14日(金)

9:00~9:05 開会挨拶

第1会場(稲盛ホール)

第27回日本光線力学学会学術講演会 会長

武藤 学(京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学 教授)

一般口演1 「新規光感受性物質による PDT (基礎研究)」

第1会場(稲盛ホール)

9:05~9:53

座長: 守本 祐司(防衛医科大学校 分子生体制御学講座 准教授)

## 01-1 マウス乳がん細胞に対する TONS 504 を用いた光線力学療法の抗腫瘍効果に関する研究

○大崎 智弘<sup>1)</sup>、阪田 功<sup>2)</sup>、宇都 義浩<sup>3)</sup>、増渕 光暁<sup>4)</sup>、村端 悠介<sup>1)</sup>、東 和生<sup>1)</sup>、柄 武志<sup>1)</sup>、伊藤 典彦<sup>1)</sup>、今川 智敬<sup>1)</sup>、岡本 芳晴<sup>1)</sup>

1) 鳥取大学農学部 共同獣医学科、2) ポルフィリン研究所、3) 徳島大学 生物資源産業界学部、4) 長田電気工業株式会社

## 01-2 lacZ 発現細胞でのみ細胞死を誘導する新規 activatable 光増感剤の開発

○千葉 真由美<sup>1)</sup>、神谷 真子<sup>1)3)</sup>、浦野 泰照<sup>1)2)4)</sup>

1) 東京大学大学院 医学系研究科、2) 東京大学大学院 薬学系研究科、3) JST さきがけ、4) AMED CREST

## 01-3 不飽和炭素鎖連結型 Protoporphyrin IX の合成と PDT 活性評価

○川村 淳<sup>1)</sup>、Manjusha Joshi<sup>1)</sup>、岡崎 茂俊<sup>2)</sup>、中村 浩之<sup>1)</sup>

1) 東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所、2) 浜松医科大学 光先端医学教育研究センター

## 01-4 光線力学療法用有機 D $\pi$ A 色素の作用機序解明

○滝沢 美織<sup>1)</sup>、松村 圭介<sup>1)</sup>、布施 新一郎<sup>1)</sup>、岡崎 茂俊<sup>2)</sup>、中村 浩之<sup>1)</sup>

1) 東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所、2) 浜松医科大学 光先端医学教育研究センター

## 01-5 ジチエノピロール含有 D $\pi$ A 色素の迅速合成と機能評価

○布施 新一郎<sup>1)</sup>、松村 圭介<sup>1)</sup>、滝沢 美織<sup>1)</sup>、岡崎 茂俊<sup>2)</sup>、中村 浩之<sup>1)</sup>

1) 東京工業大学 科学技術創成研究院、2) 浜松医科大学 光先端医学教育研究センター

## 01-6 複製能欠損ウイルス粒子とプロトポルフィリン IX 脂質を用いた PDT における腫瘍選択性向上のための治療条件の検討

○洪 暎淳<sup>1)</sup>、稲井 瑞穂<sup>2)</sup>、本多 典広<sup>1)3)</sup>、間 久直<sup>1)</sup>、布施 新一郎<sup>4)</sup>、中村 浩之<sup>4)</sup>、金田 安史<sup>5)</sup>、粟津 邦男<sup>1)2)</sup>

1) 大阪大学大学院 工学研究科、2) 大阪大学大学院 生命機能研究科、3) 大阪大学 未来戦略機構、4) 東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所、5) 大阪大学大学院 医学系研究科

**O2-1 心筋バルク組織の光学定数測定**

○中澤 春奈<sup>1)</sup>、土井 万理香<sup>1)</sup>、小川 恵美悠<sup>1)</sup>、荒井 恒憲<sup>1)2)</sup>

1) 慶應義塾大学院 理工学研究科 基礎理工学専攻、2) 慶應義塾大学 理工学部 物理情報工学科

**O2-2 エチレングリコールアルキルエーテルを軸配位子に有する水溶性リンポルフィリン錯体の癌細胞親和性と光線力学活性**

○松本 仁<sup>1)</sup>、鈴木 巧<sup>1)</sup>、山口 優也<sup>2)</sup>、菱川 善隆<sup>2)</sup>、七島 篤志<sup>2)</sup>、保田 昌秀<sup>1)</sup>

1) 宮崎大学工学部、2) 宮崎大学医学部

**O2-3 動脈硬化プラークにおける5-アミノレブリン酸投与後に観察される蛍光**

○長井 健一郎<sup>1)</sup>、寺原 航<sup>1)</sup>、萩沢 康介<sup>3)</sup>、丹羽 貴郁<sup>1)</sup>、江南 慧<sup>1)</sup>、広富 優華<sup>1)</sup>、四ノ宮 成祥<sup>2)</sup>、守本 祐司<sup>1)2)</sup>

1) 防衛医科大学校 ME 研究会、2) 防衛医科大学校 分子生体制御学、3) 防衛医科大学校 生理学

**O2-4 5-アミノレブリン酸によるプロトポルフィリンIXの生成に対する没食子酸エピガロカテキンの添加効果**

○石井 佳澄<sup>1)</sup>、渡部 信也<sup>1)</sup>、落合 晃<sup>2)</sup>、蓮沼 裕也<sup>3)</sup>、徳岡 由一<sup>1)3)</sup>

1) 桐蔭横浜大学大学院 工学研究科、2) 日本医療科学大学 保健医療学部、3) 桐蔭横浜大学 医用工学部

**O2-5 5-ALA を用いた PDT における単一波長照射と複数波長照射の比較検討**

○益田 秀之<sup>1)2)</sup>、森田 明理<sup>1)</sup>

1) 名古屋市立大学大学院 医学研究科 加齢・環境皮膚科学、2) ウシオ電機株式会社

**O3-1 Glioblastoma stem cell に対する NPe6(レザフィリン<sup>®</sup>)-PDT の有効性**

○市川 恵<sup>1)</sup>、秋元 治朗<sup>2)</sup>、河野 道宏<sup>2)</sup>、Srivalleesha Mallidi<sup>3)</sup>、Tayyaba Hasan<sup>3)</sup>、脇本 浩明<sup>4)</sup>

1) 東京医科大学 茨城医療センター 脳神経外科、2) 東京医科大学病院 脳神経外科、

3) Wellman Center for Photomedicine, Harvard Medical School、

4) Molecular Neurosurgery Laboratory, Brain Tumor Research Center, Department of Neurosurgery

**O3-2 タラポルフィンナトリウム封入不活化センダイウイルスを用いた PDT の in vivo 抗腫瘍効果**

○稲井 瑞穂<sup>1)</sup>、斎藤 祥子<sup>2)</sup>、本多 典広<sup>2)3)</sup>、大崎 智弘<sup>4)</sup>、間 久直<sup>2)</sup>、岡本 芳晴<sup>4)</sup>、金田 安史<sup>5)</sup>、粟津 邦男<sup>1)2)</sup>

1) 大阪大学大学院 生命機能研究科、2) 大阪大学大学院 工学研究科、3) 大阪大学 未来戦略機構、

4) 鳥取大学農学部 共同獣医学科、5) 大阪大学大学院 医学系研究科

### **03-3** タラポルフィンナトリウム静注後の皮膚組織中薬物動態計算モデルによる光線過敏症リスクの検討

○小川 恵美悠<sup>1)</sup>、相吉 英太郎<sup>2)</sup>、荒井 恒憲<sup>1)2)</sup>、大谷 圭志<sup>3)</sup>、白田 実男<sup>4)</sup>、前原 幸夫<sup>3)</sup>、今井 健太郎<sup>3)</sup>、小野 祥太郎<sup>3)</sup>、池田 徳彦<sup>3)</sup>

1) 慶應義塾大学大学院 理工学研究科、2) 慶應義塾大学 理工学部 物理情報工学科、  
3) 東京医科大学 呼吸器・甲状腺外科学分野、4) 日本医科大学大学院医学研究科 呼吸器外科学分野

### **03-4** talaporfin sodium を用いた細胞外光増感反応による赤血球の障害Ⅱ：溶血現象の光学的経時計測装置

○浜田 梨沙<sup>1)</sup>、小川 恵美悠<sup>1)</sup>、荒井 恒憲<sup>1)2)</sup>

1) 慶應義塾大学大学院 理工学研究科 基礎理工学専攻、2) 慶應義塾大学 理工学部 物理情報工学科

### **03-5** タラポルフィンナトリウムの薬物動態：イヌの間質コンパートメントを含む3-コンパートメントモデル

○宇野 優子<sup>1)</sup>、小川 恵美悠<sup>1)</sup>、荒井 恒憲<sup>1)2)</sup>、相吉 英太郎<sup>3)</sup>

1) 慶應義塾大学大学院 理工学研究科 基礎理工学専攻、2) 慶應義塾大学理工学部 物理情報工学科、  
3) 統計数理研究所

### **03-6** 細胞外での光増感反応におけるアルブミン動物種が反応進行およびアルブミン酸化に与える影響

○小川 恵美悠<sup>1)</sup>、荒井 恒憲<sup>1)2)</sup>

1) 慶應義塾大学大学院 理工学研究科 基礎理工学専攻、2) 慶應義塾大学 理工学部 物理情報工学科

### **03-7** 光増感反応を用いた不整脈治療における神経障害性：ex vivo における検討

○高橋 晴香<sup>1)</sup>、浜田 梨沙<sup>1)</sup>、小川 恵美悠<sup>2)</sup>、荒井 恒憲<sup>1)2)</sup>

1) 慶應義塾大学大学院 理工学研究科 基礎理工学専攻、2) 慶應義塾大学理工学部 物理情報工学科

## **JPA ランチョンセミナー**

第2会場 (山内ホール)

12:00～13:00

座長：武藤 学 (京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学 教授)

### **[ PDT の臨床的意義 ～局所制御により OS をどこまで延ばせるか～ ]**

#### **LS1-1** 化学放射線または放射線療法後遺残再発食道癌に対する PDT の臨床的意義

○矢野 友規

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科

#### **LS1-2** 悪性脳腫瘍に対する光線力学的治療 ～保険承認後3年を経過して～

○秋元 治朗

東京医科大学 脳神経外科学分野

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

13:10~13:45

座長：大崎 能伸(旭川医科大学病院 呼吸器センター 教授)

## 〔 感染皮膚潰瘍に対する PACT 〕

小澤 俊幸 大阪市立大学大学院 医学研究科 皮膚病態学

## シンポジウム1 「感染症への新展開」

第1会場(稲盛ホール)

13:50~14:50

座長：大崎 智弘(鳥取大学農学部 共同獣医学科 准教授)

**S1-1** メチレンブルーおよび類似色素による生体分子の光損傷機構○平川 和貴<sup>1)</sup>、石川 貴也<sup>1)</sup>、岡崎 茂俊<sup>2)</sup>

1) 静岡大学 総合科学技術研究科、2) 浜松医科大学 光先端医学教育研究センター

**S1-2** 塩基性メチレンブルーによる *C. albicans* の PACT○小笠原 浩二<sup>1)</sup>、大崎 能伸<sup>2)</sup>、佐々木 瑞希<sup>3)</sup>、中島 進<sup>4)</sup>、佐藤 浩<sup>1)</sup>1) 猿払村国民健康保険病院、2) 旭川医科大学病院 呼吸器センター、3) 旭川医科大学 寄生虫学講座、  
4) 森山メモリアル病院**S1-3** 緑膿菌に対する光線力学的抗微生物化学療法の経時的効果○末岡 健太郎<sup>1)</sup>、近間 泰一郎<sup>1)</sup>、高 知愛<sup>1)</sup>、木内 良明<sup>1)</sup>、坂口 剛正<sup>2)</sup>、尾花 明<sup>3)</sup>、阪田 功<sup>4)</sup>、  
市川 晶<sup>5)</sup>1) 広島大学病院 視覚病態学、2) 広島大学病院 ウイルス学、3) 聖隷浜松病院 眼科、4) ポルフィリン研究所、  
5) シーシーエス株式会社**S1-4** 白色LEDによる *Staphylococcus aureus* に対する発育抑制効果機序

○金沢 浩平、蓮沼 裕也、大城 真奈、高橋 篤史、齋藤 潔、池上 和志、徳岡 由一

桐蔭横浜大学大学院 工学研究科 医用工学専攻

## 特別講演

第1会場(稲盛ホール)

14:55~15:45

座長：古川 欣也(東京医科大学 茨城医療センター呼吸器外科 教授)

## 〔 医療のイノベーションに必要なこと 〕

宮田 俊男 みいクリニック 院長、日本医療政策機構 理事  
京都大学産官学連携本部 客員教授  
国立がん研究センター政策室長

15:50~17:01

座長：武藤 学(京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学 教授)

**S2-1 AMEDにおける医療機器開発支援について**

○扇谷 悟

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構(AMED) 産学連携部医療機器研究課 上席調査役

**S2-2 新しい医療機器を市場に導入するために  
—医療機器の薬事承認のプロセスとポイント—**

○鈴木 由香

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構(PMDA) 国際業務調整役、戦略相談業務調整役

**S2-3 革新的医療技術の保険適用**

○三宅 正裕

京都大学大学院医学研究科眼科学 助教(元 厚生労働省 保険局医療課 専門官)

総合討論

17:05~18:05

座長：佐藤 俊一(防衛医科大学校 防衛医学研究センター 生体情報・治療システム研究部門 教授)

**S3-1 腫瘍集積性および排泄能を向上させた次世代光感受性物質による光線力学療法の有用性**

○西江 裕忠、片岡 洋望、林 則之、田中 守、矢野 重信、野元 昭宏、城 卓志

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学

**S3-2 ドラッグデリバリーシステム型インドシアニンググリーンによる光温熱治療に関する検討  
Photothermal therapy using ICG-based nano-DDS**○野村 信介<sup>1)</sup>、守本 祐司<sup>2)</sup>、辻本 広紀<sup>1)</sup>、小関 英一<sup>3)</sup>、原 功<sup>3)</sup>、矢口 義久<sup>1)</sup>、平木 修一<sup>1)</sup>、  
長谷 和生<sup>1)</sup>、山本 順司<sup>1)</sup>、上野 秀樹<sup>1)</sup>

1)防衛医科大学校 外科学、2)防衛医科大学校 分子生体制御学、3)島津製作所 基盤技術研究所

**S3-3 温熱療法はミトコンドリア由来活性酸素を介して細胞内ポルフィリン蓄積量を増加する**○黒川 宏美<sup>1)</sup>、伊藤 紘<sup>2)</sup>、松井 裕史<sup>1)3)</sup>

1)筑波大学 医学医療系、2)鹿児島大学 医歯学総合研究科、3)京都府立医科大学

**S3-4 末梢肺がんに対する光線力学的治療における治験の現状と問題点**

○土田 敬明、松元 祐司、中井 俊之

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

# プログラム

2日目 7月15日(土)

8:10～8:55 JPA 幹事会

第3会場(芝蘭会館別館2F 研修室2)

JPA/JPNS 合同プログラム Korea-Japan Joint PDT Symposium

第1会場(稲盛ホール)

9:10～11:45

座長: 岡崎 茂俊(浜松医科大学 光先端医学教育研究センター 特任教授)

秋元 治朗(東京医科大学 脳神経外科 教授)

## S-1 Type I ROS-mediated therapeutic enhancement in concurrent Carboplatin Photodynamic therapy

Younshick Choi<sup>1)</sup>, Ji-Eun Chang<sup>2)</sup>, Sanghoon Jheon<sup>2)</sup>, Sei-Jun Han<sup>3)</sup>, OJong-Ki Kim<sup>1)\*</sup>

1) Biomedical Engineering, School of Medicine, Catholic University of Daegu, Daegu City 42472 Korea

2) Thoracic surgery, Seoul National University Bundang Hospital, Sungnam City 13620 Korea

3) Emeritus Professor, Chosun University School of Medicine, Gwanju City 501759 Korea

Corresponding\*

## S-2 Mitochondrial Reactive Oxygen Species Accelerated Cancer Specific Porphyrin Accumulation to Enhance Photodynamic Therapeutic Effect in Gastric Epithelial Cells

O Hirofumi Matsui, Hiromu Ito, Hiromi Kurokawa

Faculty of Medicine, University of Tsukuba

## S-3 Tumor Environment Sensitive Photodynamic Therapy

O Kun Na

Department of Biotechnology, The Catholic University of Korea

## S-4 NADPH depletion as a cause of 5-ALA fluorescence in high grade gliomas

O Chul-Kee Park

Department of Neurosurgery, Seoul National University College of Medicine, Seoul National University Hospital

## S-5 Photodynamic Therapy for malignant brain tumor: clinical trials and results

O Yoshihiro Muragaki<sup>1)2)</sup>, Masahiko Nitta<sup>2)</sup>, Takashi Maruyama<sup>1)2)</sup>, Soko Ikuta<sup>2)</sup>, Taiichi Saito<sup>2)</sup>, Takayuki Yasuda<sup>2)</sup>, Junzi Hosono<sup>2)</sup>, Takakazu Kawamata<sup>2)</sup>, Hiroshi Iseki<sup>1)</sup>

1) Faculty of Advanced Techno-Surgery(FATS), Institute of Advanced Biomedical Engineering and Science,

2) Department of Neurosurgery, Tokyo Women's Medical University

12:00~12:55

司会: 黒岩 敏彦(大阪医科大学 脳神経外科 教授)

## LS2-1 [ 光駆動性化学プローブの活用による新たな外科手術・治療の実現 ]

浦野 泰照 東京大学 大学院薬学系研究科・医学系研究科、AMED CREST

共催: エーザイ株式会社

12:00~12:55

司会: 加藤 治文(東京医科大学 名誉教授、国際医療福祉大学 大学院教授)

## LS2-2 [ 細胞に触れてわかること ―プローブ顕微鏡が拓く世界― ]

重川 秀実 筑波大学大学院数理物質科学研究科 数理物質系 教授

共催: G セラノスティックス株式会社  
バイオ・アクセラレーター株式会社  
アクトメッド株式会社

13:10~13:20 JPA 総会と次期会長挨拶

第1会場(稲盛ホール)

## 一般口演4 「臨床(消化器系疾患)」

第1会場(稲盛ホール)

13:20~14:24

座長: 中村 哲也(獨協医科大学 医療情報センター 教授)

## O4-1 当院における化学放射線療法後局所再発食道癌に対するレザフィリン PDT 後の光線過敏症に関する検討

○玉置 将司<sup>1)2)</sup>、天沼 裕介<sup>1)2)</sup>、堀松 高博<sup>1)2)</sup>、大橋 真也<sup>1)2)</sup>、武藤 学<sup>1)2)</sup>

1) 京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学講座、2) 京都大学医学部附属病院 がん薬物治療科

## O4-2 局所遺残再発食道がん PDT 治療における黒フードの有用性

○樋口 浩和<sup>1)</sup>、堀松 高博<sup>2)</sup>、天沼 裕介<sup>2)</sup>、玉置 将司<sup>2)</sup>、大橋 真也<sup>2)</sup>、武藤 学<sup>2)</sup>

1) 京都大学医学部附属病院 医療器材部、2) 京都大学医学部附属病院 がん薬物治療科

O4-3 食道癌化学放射線療法後の局所遺残再発例に対する PDT7例の検討  
～ PDT 導入後1年の経験～○三宮 一郎<sup>1)</sup>、仮屋 暢人<sup>1)</sup>、中島 孝治<sup>1)</sup>、芦塚 伸也<sup>1)</sup>、稲津 東彦<sup>1)</sup>、河上 洋<sup>1)</sup>、北村 和雄<sup>2)</sup>

1) 宮崎大学医学部附属病院 消化器内科、2) 宮崎大学医学部 内科学講座 循環体液制御学分野

## O4-4 食道癌化学放射線療法後の局所遺残再発例に対する、レザフィリンを用いた光線力学的療法の治療成績

○南出 竜典、依田 雄介、高島 健司、中條 恵一郎、新村 健介、堀 圭介、大野 康寛、池松 弘朗、矢野 友規

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科

#### 04-5 多施設共同後ろ向き研究による胃癌に対する光線力学療法の予後

○下山 康之<sup>1)</sup>、西脇 由朗<sup>2)</sup>、栗林 志行<sup>1)3)</sup>、保坂 浩子<sup>1)</sup>、河村 修<sup>1)4)</sup>、柿崎 暁<sup>1)</sup>、  
草野 元康<sup>1)4)</sup>

1)群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科、2)浜松医療センター 消化器外科、  
3)群馬大学医学部附属病院 臨床試験部、4)群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部

#### 04-6 SM 深部以深への浸潤が疑われる胃癌に対する ESD+PDT による局所制御の試み

○五十嵐 公洋<sup>1)2)</sup>、角嶋 直美<sup>1)</sup>、滝沢 耕平<sup>1)</sup>、田中 雅樹<sup>1)</sup>、川田 登<sup>1)</sup>、吉田 将雄<sup>1)</sup>、  
岸田 圭弘<sup>1)</sup>、小野 裕之<sup>1)</sup>

1)静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科、2)仙台厚生病院 消化器内科

#### 04-7 Talaporfin sodium (レザフィリン<sup>®</sup>)を用いた光線力学療法が有効であった 胆管癌術後局所再発の一例

○林 香月<sup>1)</sup>、清水 周哉<sup>2)</sup>、内藤 格<sup>1)</sup>、近藤 啓<sup>1)</sup>、吉田 道弘<sup>1)</sup>、林 則之<sup>1)</sup>、加藤 晃久<sup>1)</sup>、  
中沢 貴宏<sup>2)</sup>、片岡 洋望<sup>1)</sup>、城 卓志<sup>1)</sup>

1)名古屋市立大学病院 消化器・代謝内科学、2)名古屋第二赤十字病院 消化器内科

#### 04-8 胆管癌に対する PDT の実際と研究、将来

○七島 篤志<sup>1)</sup>、河上 洋<sup>2)</sup>、旭吉 雅秀<sup>1)</sup>、濱田 剛臣<sup>1)</sup>、今村 直哉<sup>1)</sup>

1)宮崎大学医学部 肝胆膵外科、2)宮崎大学医学部 消化器内科

### 一般口演5 「臨床(呼吸器系、耳鼻科系、泌尿器系、婦人科系、眼科系疾患)」 第1会場(稲盛ホール)

14:30~15:26

座長: 奥仲 哲弥(国際医療福祉大学 病院教授、山王病院 副院長 呼吸器センター長)

#### 05-1 蛍光内視鏡による Zn-photoporphyrin の赤色自家蛍光の観察

○大崎 能伸<sup>1)</sup>、佐々木 高明<sup>1)</sup>、遠藤 哲史<sup>1)2)</sup>、北田 正博<sup>1)</sup>、佐々木 瑞希<sup>3)</sup>、奥村 俊介<sup>1)</sup>、  
平井 理子<sup>1)</sup>、風林 佳大<sup>1)</sup>、竹山 周良<sup>1)</sup>、阪田 功<sup>1)4)</sup>

1)旭川医科大学病院 呼吸器センター、2)旭川厚生病院、3)旭川厚生病院 寄生虫学講座、  
4)ポルフィリン研究所

#### 05-2 複数回の PDT にて寛解が得られた多発中心型早期肺癌の一例

○今井 健太郎、前原 幸夫、大谷 圭志、小野 祥太郎、牧野 洋二郎、池田 徳彦

東京医科大学 呼吸器・甲状腺外科学分野

#### 05-3 術前に PDT を施行した同一肺葉内多発肺癌の1例

○古本 秀行<sup>1)</sup>、古川 欣也<sup>1)</sup>、重福 俊佑<sup>1)</sup>、加藤 靖文<sup>1)</sup>、池田 徳彦<sup>2)</sup>

1)東京医科大学茨城医療センター 呼吸器外科、2)東京医科大学病院 呼吸器・甲状腺外科学分野

#### 05-4 アレルギー性鼻炎に対する光線力学的新治療法の開発

○鈴木 猛司<sup>1)</sup>、櫻井 大樹<sup>1)</sup>、岡本 美孝<sup>1)</sup>、沼田 勉<sup>2)</sup>、田中 徹<sup>3)</sup>、井上 克司<sup>3)</sup>

1)千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学、2)三浦耳鼻咽喉科、3)SBI ファーマ

#### 05-5 膀胱癌に対する5-アミノレブリン酸を用いた光力学診断

○福原 秀雄、井上 啓史

高知大学 医学部 泌尿器科学講座

**O5-6 子宮頸部上皮内病変に対しレザフィリンを用いた光線力学療法を施行した5症例**

○村上 浩雄<sup>1)</sup>、松家 まどか<sup>1)</sup>、紺野 在<sup>2)</sup>、岡崎 茂俊<sup>2)</sup>、金山 尚裕<sup>1)</sup>

1) 浜松医科大学 産婦人科、2) 浜松医科大学 光先端医学教育研究センター

**O5-7 滲出型加齢黄斑変性に VEGF 阻害剤併用 PDT を施行した症例**

○尾花 明、郷渡 有子、瀬戸 孝彦、笹野 紘之

聖隷浜松病院 眼科

---

15:26～ **閉会挨拶**

第1会場(稲盛ホール)

第27回日本光線力学学会学術講演会 会長

武藤 学(京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学 教授)

# 抄 録

特別講演

教育講演

シンポジウム1～3

JPA ランチョンセミナー

JPA/JPNS 合同プログラム

JPA/JPNS 合同ランチョンセミナー

一般口演

第27回日本光線力学学会学術講演会  
プログラム・抄録集

---

事務局：京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学講座  
〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54  
TEL：075-751-4770 FAX：075-751-4594  
E-mail：jpa2017@kuhp.kyoto-u.ac.jp

出版：株式会社セカンド  
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F  
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025  
<http://www.secand.jp/>

第27回 日本光線力学学会学術講演会事務局

---

京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学講座

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54

TEL: 075-751-4770 FAX: 075-751-4594

E-mail: [jpa2017@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:jpa2017@kuhp.kyoto-u.ac.jp)